

タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話し合った内容	外部評価	数	記述
Ⅰ.理念・安心と安全に基づく運営							
身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	全職員《身体拘束はしない》ということの実施に取り組んでいます。夜間は防犯の為施錠を行います、日中は鍵を掛けずいつでも出入りが出来るようにしています。虐待・拘束委員会を月に一度実施しています。		A. 十分にできている	7	・ 来所の際にはいつも笑顔で対応していただきありがたい。 ・ 実施されていることを細かく記述欄に書かれています。
					B. ほぼできている	1	
					C. あまりできていない		
					D. ほとんどできていない		
虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	不適切なケアがないかどうか、毎月少人数で数班に分けて確認しています。職員は、虐待のような言動がないよう気を配り、万が一発見した場合はお互いに声掛け等行っています。管理者は、適切な指導を実施できるよう心掛けています。虐待についての研修会にも参加し知識を深めるよう努力しています。		A. 十分にできている	7	・ 福福委員会での報告でも積極的に研修を受けられているのをお聞きしています。 ・ 急な相談をさせていただいた時も、適切に丁寧に対応くださりありがとうございました。 ・ 理念に基づき職員でより良い運営のために研修や資格取得など努力されている。 ・ 伺った時の職員様の明るい対応、指導がよくできていると思います。
					B. ほぼできている	1	
					C. あまりできていない		
					D. ほとんどできていない		
運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者・家族からの申し出に対して、迅速に対応しています。ご家族がホームに来所された際は職員の方から積極的に話しかけ、話しやすい環境作りに努めています。		A. 十分にできている	8	
					B. ほぼできている		
					C. あまりできていない		
					D. ほとんどできていない		
就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員の小さな気付きなどを褒め、指導し、各職員がやりがいを感じ向上心を持てる職場環境に努めています。また、職員に声を掛け日頃の思いを聞くようにしています。		A. 十分にできている	7	
					B. ほぼできている	1	
					C. あまりできていない		
					D. ほとんどできていない		
職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	社内・社外研修に積極的に参加し持ち帰り、他職員と共有しお互いのスキルアップに努めています。		A. 十分にできている	6	
					B. ほぼできている	2	
					C. あまりできていない		
					D. ほとんどできていない		
Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時は、まずはホームに慣れていただけるプランを作成し、1ヶ月後に本人家族と話し合った内容を元に本プランを作成しています。その後6ヶ月ごとにアセスメントを行い本人の心身の変化、残存能力の確認を行い本人の生活支援に合った介護計画作成が出来るよう努めています。本人・家族にはその都度意見を求めています。		A. 十分にできている	8	・ 最近増えているターミナル利用者さんにも、誠意をもって対応されており頭が下がります。 ・ 様々な場面を想定した訓練を定期的に実施されており、課題検討もきちんとされている。 ・ 入院時には早期に退院できるように病院関係者と情報交換したり、こちらに電話等くれるなど本当にありがたい。 ・ 本人や家族を大切に思ってくださいる気持ちが気持ちいい。 ・ また退院後もいろいろとケアしていただき大変感謝している。（特に褥瘡治療ではお世話になり、大変ありがたかった。）
					B. ほぼできている		
					C. あまりできていない		
					D. ほとんどできていない		
個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の実践や気付き・本人の発言等は日常記録に記録し、職員間で情報共有しています。それを元に話し合い、介護計画を見直す資料となっています。		A. 十分にできている	8	
					B. ほぼできている		
					C. あまりできていない		
					D. ほとんどできていない		

タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話し合った内容	外部評価	数	記述
入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	1週間に1回は入院先担当の相談員・看護師に連絡し状況把握しています。 また、2週間に1回の往診時に医師に状況を聞き状況把握に努めています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	7 1	・部屋に壁面を飾ってくださる等、工夫していただき嬉しく思う。 ・ご本人ご家族、関係者と話し合い、ご本人の支援にあった計画を作成されていると見受けられます。
重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域との関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	重度化・終末期のあり方は、入居時に当ホームで「出来る事・出来ない事」の説明を行っています。当ホームで対応困難な場合は、他施設等を紹介しています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	8	・福福委員会の場でも、終末期の対応についても丁寧に説明してくださっている。 ・入所者の心に寄り添いながら丁寧にかかわってくださっている。
災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	マニュアルを備えています。 防火管理者・消防関係者を中心に、近所の方々にもお願いして避難訓練を年2回実施しています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	8	・穏やかに安心して過ごせる居場所になっていると感じる。 ・豪雨災害など自然災害が多発しているため、地域と連携して、様々なことを想定して訓練を行ってください。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支							
一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待・拘束委員会でも話し合い対策を考えています。声かけ等も難しく一人一人にあった声掛けをするようにしています。当ホームでも課題であり、月1回少人数で数班に分けて話し合っています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	6 2	・いつも福福だよりで楽しそうな利用者様の様子を拝見しています。 ・毎回絵画をととても上手に作られており、職員さんが色々と工夫されているのが伺える。
食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事前後の机消毒は職員と入居者で行っています。職員・入居者一緒に食事をする様にしその時に味や食べた物を聞き会話を楽しんでいます。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	7 1	・部屋に壁面を飾ってくださる等、工夫していただき嬉しく思う。 ・福福便りからも食事が楽しみなものになるよう工夫されているのがよくわかります。
口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後に歯磨き・義歯の洗浄・うがいを見守り必要に応じて介助しています。 義歯の方は、夜間洗浄剤使用しています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	7 1	・福福便りからも季節を感じられる壁面など居心地の良い場の工夫をされているのがわかります。 ・行事や季節に応じた食事の提供をしてくださり、“食べること”への喜びを感じながら生活できていると思う。
排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人一人の排泄パターンを把握し、本人の意志でトイレに行けるよう見守っています。なかなかトイレ行かれない方には声掛けを行い、トイレを促しています。オシメ対応の方のみ時間対応でパット交換を行っています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	6 2	・入所者の明るい笑顔、職員様の取り組みのおかげだと思います。

タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話し合った内容	外部評価	数	記述
服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人一人の薬の目的や副作用について理解しています。症状の変化についても注意しています。 服用しているファイルもあります。		A. 充分にできている	4	・一人一人の尊厳を大切に寄添っている様子が伺えます。
					B. ほぼできている	4	
					C. あまりできていない		
					D. ほとんどできていない		
居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	共有空間には季節の花、入居者・職員で作成した季節ごとの壁画を飾っています。入居者が過ごしやすい室温を保てるよう、その都度温度調節しています。 生活音・臭い・ブラインドの位置等に配慮しています。		A. 充分にできている	8	
					B. ほぼできている		
					C. あまりできていない		
					D. ほとんどできていない		
Ⅳ. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）							
本人主体の暮らし	本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	健やかに過ごしていただけるよう、こまめな声掛けや、楽しく・笑いある環境づくりを心掛けています。		A. 充分にできている	7	・面会時会話がうまく噛み合わない時など、間に入って話をつなげるなどしていただきありがたかった。 ・嬉しそうに話す姿を見るだけで家族としては嬉しい。 ・暴言が出たり、手を振るう等本当に職員の方には申し訳ないことをしている事に辛い気持ちでいっぱいだったが、「病気のせいだから」と声をかけて頂きありがたかった。 ・福福便りからも入居者の皆さんのたくさんの笑顔があり、安心して生活されている様子が伝わってきます。 ・入所者さんとの会話を大切にくださり、一人ひとりに合った関わりができています。 ・無理をすることなく、その人らしくマイペースで安心して暮らせている。 ・いつも暖かく関わってくださり、入所者の方も幸せだと思います。 ・職員の皆様も健康に気をつけられて、ご自愛ください。いつも本当にありがとうございます。 ・最近は季節性インフル、マイコプラズマ肺炎など感染症が多いため、気を抜かずに努めて欲しいです。 ・昨年5月より委員会が開催できるようになり良かったと思います。 ・交流もあり皆様が協力して職務に精励されているのがよくわかります。
					B. ほぼできている	1	
					C. あまりできていない		
					D. ほとんどできていない		
生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近（自室等）に持つことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	大切な思い出の写真等居室に飾っています。		A. 充分にできている	8	
					B. ほぼできている		
					C. あまりできていない		
					D. ほとんどできていない		
本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	フロアーで他者との交流・レクリエーション等行い日々笑顔で過ごされています。		A. 充分にできている	8	
					B. ほぼできている		
					C. あまりできていない		
					D. ほとんどできていない		
総合	本人は、このGHにすることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	昔の話を他者としてみたり、楽しく安心して日々生活出来ています。職員とも楽しくレクリエーションしたり話をして落ち着いて過ごしています。入所後数か月は、ホームの生活に慣れない方もおられますが個別に職員対応し本人のお話を傾聴し時間をかけて対応に努めています。		A. 充分にできている	4	
					B. ほぼできている	4	
					C. あまりできていない		
					D. ほとんどできていない		